

## 闘争指令No. 1

各地連（本）委員長 殿

自 交 総 連  
中央闘争委員長 高城 政利

自交総連は3月6日、第4回中央執行委員会を開き、「2019年春闘の当面する対策」と「2019年統一地方選挙・参議院選挙闘争方針」を決定した。各地連（本）においては、この闘争方針に従い、春闘前進、統一地方選挙のとりくみに奮闘されるよう要請する。

## 2019年春闘の当面する対策

### 1. 白タク合法化阻止、新たな規制緩和反対のとりくみ強化

- ① 海外ライドシェア企業がスマホ配車アプリを通じて国内のタクシー事業者と連携する動きに加え、国産の配車アプリも含めたシェア獲得競争は激しくなり、手数料の運転者への転嫁、タクシー企業の下請け化が懸念される。ジャスタビ、CREWなど新たな白タク行為が広がり、経済産業省が規制緩和政策でそれを後押ししている。正面からライドシェアの合法化をねらう動きも、ソフトバンクグループの孫社長の発言にみられるように、依然としてなくなっていない。

白タク合法化阻止闘争が正念場を迎えているとの危機感を持って、白タク合法化につながるあらゆる動きを注視し、宣伝と対話をつよめ、地方ごとに宣伝の計画を立て、組織拡大、改憲阻止・消費税増税反対など国民的課題と結合させてとりくむ。また、広範な労組・団体等との地域内共同の前進をはかる。

- ② 中央段階では、3月7日に、「安心・安全なタクシーを守れ、白タク合法化・規制破壊阻止！ 3・7中央行動」を実施、経済産業省への車両・個人請願、ソフトバンクへのデモ行進、経済産業省・警察庁交渉を実施する。18日の国土交通省・厚生労働省交渉と合わせて、成功に全力をあげる。
- ③ 地域公共交通確保の課題を重視し、安心・安全な公共交通を守る地方

自治体への要請、議会決議のとりくみを重視する。地方労連とも協力して、地方自治体の交通政策の充実をはかり、統一地方選挙のなかでの統一首長候補の政策に盛り込むなど、選挙とも結合させてとりくむ。

- ④ 白タク合法化が、安倍内閣の規制緩和戦略の一環であり、地方の公共交通を切り捨て、労働者の個人請負化をすすめる雇用の流動化とも一体のものであることを暴露し、全労連・国民春闘共闘の闘いとの結合をはかる。ハイタク8団体での共同行動の計画をめざすとともに、独自に日本共産党に国会質問等の協力要請を行い適宜実施する。
- ⑤ 観光バスについては4月5日に国交省交渉を行い、規制緩和の見直しをせずに小手先の対策に留めてきた責任を追及し、公示運賃の適正授受（手数料還流問題）、長時間労働是正、改善基準告示の見直しなどを求めていく。

## 2. 賃上げと確実な労働条件改善を

### (1) すべての職場組織が要求書を提出し、春闘決起へ

- ① 春闘での賃金・労働条件の改善闘争は、労働組合としての存在感を示し、自交総連結集への求心力を高める重要な場面である。各地連（本）は、春闘と要求提出の意義をすべての職場組織に徹底させ、春闘決起への指導・援助を強化し、3月5日までに要求を提出する。とくに、タクシーにとっては、ライドシェアに対抗するには労働者の資質の向上、労働条件の改善が欠かせないとの立場で経営者を説得、追及し、とりくみの強化をはかる。
- ② 全労連・国民春闘共闘委員会は3月14日を「大幅賃上げ」「労働法制改悪反対」「9条改憲阻止」「消費税増税反対・社会保障の充実」の4大課題を掲げて、ストライキを含めて最大限決起することを基本に、全国50万人規模で参加する終日行動を展開することを呼びかけている。  
この日に合わせて、賃金底上げや権利確保に関わる地域的な重点要求・課題を地方ごとに設定し、関係行政機関への申し入れや地方労連が計画する決起集会、デモ、駅頭宣伝などに参加していく。
- ③ 回答指定日は3月19日までとする。回答指定日に至る事前の対策として、各職場組織は経営者に対し要求内容に関わる説明の場を設けるよう努め、協力・共同の政策提言についても積極的な提起を行う。回答指定日の翌日には、各職場組織が時間内外の報告集会等をひらき、回答内容

の説明、その評価と以後のとりくみ方針を報告し討議・確認を行う。また、組合旗のいっせい掲揚など創意工夫し、全組合参加の行動としての前進をはかる。

- ④ 4月段階においては、全労連・国民春闘共闘委員会が提起している4月15日の統一行動（ディーセントワークデー）にとりくみ、4月8～15日を自交総連統一行動ゾーンとし、ストライキを含む行動の設定を地連（本）毎に行う。

## (2) 職場権利の確立、廃業・身売りへの対策強化を

- ① 職場権利の確立に関わる要求を重視し、地域・職場ごとに実利につながる労働条件改善について職場労働者の希望をよく見極めて重点要求に定め、必ずちとる決意で交渉にのぞむ。
- ② スマホ配車アプリや関連機器の導入などによって、その手数料を新たな運転者負担とすることは許さない。すでにあるカード手数料などの運転者負担も廃止させる。
- ③ 運賃改定が実施ないし予定されている地方では、改定の趣旨が運転者の労働条件改善であることを踏まえて、確実に労働条件改善が実施されるよう「ノースライド」は当然として、さらに運転者負担の廃止など制度的な改善も実施させる。改定率が低く増収にならない改定については、通達の改正を含めて適正な改定となるよう対応をつよめる。
- ④ 4月から5日間の取得義務化がされる年次有給休暇について、地連（本）ごとに学習を行い、自由な取得と賃金が大幅に下がらない有休手当の保障を求めていく。また、この間追求してきた累進歩合制度及び運転者負担制度の廃止、歩合給と固定給のバランスの取れた給与体系の再構築のとりくみ強化をはかり、企業の経営責任と行政責任を追及し前進をめざす。
- ⑤ 経営環境が悪化するなかで、事業再編や廃業・撤退、企業の譲渡譲受等が活発化している。すべての職場で経営実態の再点検と対策強化をはかる。各地連（本）は、問題が発生した場合、職場組織だけの判断で対処しないよう注意を喚起し、必ず産別に相談し、産別の判断で対応方針を確定の上、対処していくこととする。

### 3. 消費税増税・9条改憲阻止、地方選挙で悪政に審判を

- ① タクシーはじめ自交産業に甚大な被害を及ぼす消費税10%中止を求める個人署名・団体署名の集約をつよめ、一人5筆をめざしてとりくむ。憲法9条改憲阻止の3000万人署名にひきつづきとりくむ。他の署名と区別して、組合員・家族から確実に集めるとともに、組織拡大と結合してタクシー乗場等での宣伝・署名集めも企画してとりくむ。

安倍内閣は、統計不正で「実質賃金増」を偽装した疑いが濃くなっている。実態は、労働者の実感どおり、実質賃金は低下し、生活は苦しくなっている。今年の「働き方改革」につづいて、裁量労働制の拡大や解雇の金銭解決制度の導入などさらなる改悪を計画している。春闘で賃金を上げてこそ、日本経済の好転をもたらすとの訴えを広げ、悪政と対決し、安定雇用の確保、最賃引き上げ、内需主導経済への転換、辺野古新基地建設反対、戦争法の廃止、共謀罪反対などの要求を重視し、国民的共同の諸行動に結集していく。

- ② 統一地方選挙前半戦（首長、道府県議選）は4月7日、後半戦（市町村議選）は21日投票でたたかわれる。選挙闘争方針（別紙）にもとづき、労働者の要求が実現できる地方政治をめざしてたたかう。

### 4. 組織拡大強化計画を立て、すべての組織で前進を

- ① 中央委員会で決定した「組織拡大強化新2か年計画」にもとづき、各地連（本）は、地方ごとの計画を立て、地連（本）ごとに1人以上の「総がかり推進委員」、単組・支部ごとに1人以上「組織建設委員」を選任して、拡大にむけた組織体制を確立する。計画と選任した委員は本部に報告する。

- ② 春闘時の組織拡大月間は3～5月とする。各地連（本）は、春闘中の拡大目標の具体的な設定を行い、職場内未加入者への対話と加入呼びかけ、地域単位による宣伝、職場訪問などに集中してとりくむ。

福岡での全労連最重点計画へのエントリーの教訓を生かして、可能な地方では最重点計画を立てエントリーをめざす。

- ③ ブロックごとに空白県・少数県を含む宣伝計画を立て実施する。宣伝物は、本部のホームページに掲載しているものを活用するほか、地域に合わせた独自のビラ等を作成する。

観光バス労働者を対象としたリーフレットを活用する。

以 上

**2019年統一地方選挙・参議院選挙闘争方針**  
**白タク合法化阻止、憲法改悪・消費税増税ストップ！**  
**平和と自交労働者のくらしを守る政治の実現を**

2019年3月 自交総連

## 1. 統一地方選挙・参議院選挙の争点と自交労働者

今年4月の統一地方選挙と7月の参議院選挙は、自交労働者のくらしを根底から破壊するライドシェア・白タク合法化を阻止して、安心・安全な地域公共交通を確立するとともに、憲法改悪を阻止、消費税10%への増税をやめさせ、安倍政権の暴走政治にストップをかける、たいへん重要な意義をもつ選挙となります。

すべての自交労働者が地方と国の政治に関心をもって貴重な投票権を行使し、平和とくらしを守る政治への転換を実現しようではありませんか。

### (1) 白タク合法化、規制破壊を許さない政治の実現を

安倍政権は、成長戦略の柱にシェアリングエコノミーの発展をすえ、安倍首相自らウーバーのCEOと面会して要望を聞くなど、白タク合法化、ライドシェアの導入に道をひらこうとしています。規制のサンドボックス制度をつかったライドシェアの実証実験が行われる危険性もあります。地方でも住民の交通手段の確保を名目にしてライドシェアを導入する動きが広がっています。

ライドシェアは、安心・安全を崩壊させ、地域公共交通を破壊、タクシー事業を壊滅させ、タクシー労働者から仕事を奪う最悪の規制破壊です。

地域公共交通を守る地方政治を確立し、白タク合法化を狙う安倍政権を倒して、タクシー事業と労働者、国民の安心・安全を守らなければなりません。

### (2) 自交労働者の政策要求にもとづく正しい選択を

タクシーやバスは地域に密着した交通機関であり、バス路線の維持や乗合タクシー・福祉タクシーの充実などは地方自治体の政策に大きな影響を受けます。

また、自交労働者の労働条件や権利は、ハイヤー・タクシー、観光バスを管轄する国土交通行政、自動車教習所を管轄する警察行政、さらに、すべての労働者の労働条件に関わる厚生労働行政など国の行政によって大きく左右されます。

タクシー運転免許の実現をはじめ、安心・安全な地域交通確保、自動車教

習所の活用など、自交総連が掲げている政策要求の実現がはかれる地方議会、首長、国会となるよう、経営者・財界本位の政治から労働者・国民本位の政治に切り替える選択が大切です。

### (3) 憲法改悪、消費税10%中止、平和とくらしを守れ

安倍首相は憲法9条改憲に執念をもち、参議院選挙で引き続き改憲勢力3分の2以上を確保して、改憲を強行するつもりです。逆に、この選挙で改憲勢力を3分の2未満にし、さらに少数派に追い込めば、安倍政権を退陣させ、国民生活に打撃を与え、タクシー・バスの営業収入を大きく落ち込ませる消費税10%への増税もストップすることができます。

その前段に行われる地方選挙でも、安倍政権への怒りを結集して、悪政推進勢力に打撃を与えることが重要です。

### (4) 大企業・アメリカいいなりの政治の根本的な転換を

安倍政権は、軍事費の増大、年金・医療・介護など社会保障の切り捨て、労働法制の全面改悪など暴走を加速させています。

大企業・アメリカいいなりの政治をつづけ、長時間労働の容認、残業代ゼロの「働き方改革」を強行、労働者を個人請負にする「雇用によらない働き方」などを検討して労働者の権利を根こそぎ奪おうとしています。

軍事費を削ってくらしに回せ、沖縄での米軍基地建設強行反対、原発ゼロ、労働法制改悪反対、労働者・国民のくらしを豊かにする政治を実現するために、大企業・アメリカいいなりの政治を根本的に転換することが必要です。

## 2. 政党との関係と選挙闘争の基本方針

自交総連は、次の原則と基本方針をふまえ統一地方選挙と参議院選挙にとりくみます。

### (1) 労働組合と政党との関係の原則

白タク合法化阻止、地域公共交通の確立、憲法擁護、消費税増税中止のため、安倍政権の打倒、住民本位の地方政治の確立をめざしてたたかい、自交労働者の生活と権利、平和と民主主義を守ってたたかう政党との協力・共同の関係を前進させます。

労働組合として特定政党の支持、推薦、選挙募金を行わず、組合員の政党支持、政治活動の自由を保障する原則を維持します。

## (2) 選挙戦にのぞむ基本方針

- ① 統一地方選挙・参議院選挙の重要な意義を徹底するとともに、白タク合法化問題、憲法改悪や消費税増税に対する各政党の態度、自交総連の政策要求、国民的課題に関わる各政党の政策・実績・行動を明らかにし、政党選択の判断資料を提供していきます。労働者のくらしが政治と深くつながっていることを宣伝し、職場で政治論議が起こり、誰もが選挙に関心を持ち、投票権を行使できるようにとりくみます。
- ② 統一地方選挙の首長選挙では、各地連（本）は、自らの地方政策要求を掲げ、広範な諸勢力とともに共同の候補者擁立に参加します。その際には、タクシー、自教、観光バスなどの交通政策を含めた政策協定を結ぶようにし、共同で擁立した推薦候補者の勝利のために積極的に奮闘します。  
具体的な選挙支援行動については、地方ごとに決めます。  
本部では、地連（本）より推薦要請のあった道府県知事候補については、中央執行委員会で確認のうえ推薦します。
- ③ 戦争法反対闘争以来の市民と野党の共闘の進展をふまえ、参議院選挙一人区での野党統一候補の実現に広範な団体とともにとりくみます。実現した地域では、自主的な支援をつよめ、統一候補への支持を積極的に呼びかけます。  
具体的な選挙支援行動は地方ごとに決めます。
- ④ 上記以外の議員選挙においては、特定政党、候補者の推薦は行いません。組合員の政党支持、政治活動の自由を保障します。
- ⑤ 経営者や一部労働組合による企業ぐるみ・組合ぐるみ選挙や特定政党支持の押し付けには反対し、政治活動の自由を保障する見地でとりくみます。ビラまきなど正当な選挙活動への政治弾圧には断固反対し、違法な謀略宣伝には労働組合の立場から批判するなど思想信条・言論の自由を擁護してたたかいます。

以 上